

「足尾銅山植樹」



わたしたち
9月29日、私たちは、学校で、
しょうぞう きねん かん しまの
田中正 造記念館の島野先生から、
あしお どうざん しょくりん いみ
足尾銅山に植 林することの意味に
ついて教えていただきました。なぜ
あしお
足尾の山から木がなくなってしまった
のかについても。

わたしたち
そして、今日、10月5日、私たちは
あしお さいしょ しょくじゆ
足尾の山に来た。最初に、植 樹の
しかた あしお みどり そだてる
仕方を「足尾に 緑 を育てる会」の方
から教えていただきました。



しょくじゆ
さあ、いよいよ植 樹。思っていた
より きゆう ばしょ うえる
より 急 な場所に植えるのでビック
リ。

けつこう
結 構、石がごろごろしていてほりづら
うえる たいへんだ
い。山に木を植えるのって、大変だね。





何とか、みんなで100本、植えました。目印に、看板を設置しました。



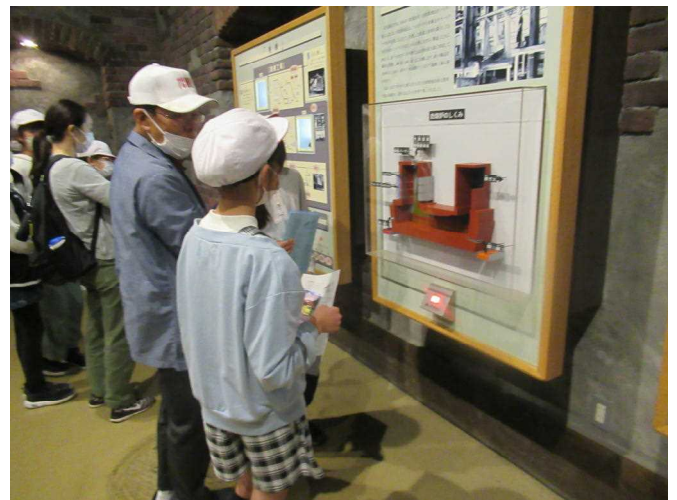
みんなで記念写真。
こちらは1組

こちらは2組





松木村あとで、お弁当タイム。昔、ここに住んでいた子どもたちも、こんな笑顔で遊んでいたんだろうね。



お昼のあとは、「足尾銅山観光」で、足尾銅山での銅の取り方の歴史などを勉強したよ。銅をほり出す人たちも大変だったんだね。また、エレベーターもあったなんて、すごい。それなのに、なんで足尾銅毒事件なんて起こしてしまったんだろうね。まだまだ勉強が必要です。一緒に行ってくださった、田中正造記念館の皆さん、「わたらせがわを放す会」の皆さん、そして地域の皆さん、ありがとうございました。